Be-Yo ビーボ

京都市山科区社会福祉協議会
平成30（2018）年2月
Vol.32
発行者／佐治俊彦
編集者／吉川　彰

健康すこやか学級で介護予防
皆で楽しく、こころもからだも元気に

安朱学区（第2・4水曜他）
講師の指導で、自分のペースに合わせて体操や筋トレ。
一人だと続けにくい運動も、健康すこやか学級で楽しく継続できます。

百々学区（第3木曜他）
小学生といっしょに折り紙で脳トレ。
ふれあいを通じて介護予防につながるプログラムが工夫されています。

健康すこやか学級は、京都市からの委託事業として介護予防を目的に各学区社協で実施されています。体操や脳トレ等の介護予防のプログラム、歌や工作等のさまざまな企画、参加者同士や子どもとの交流を通じて、住民同士のつながりや地域の絆を広げる重要な取組です。

各学区の健康すこやか学級で、参加者を募集しています。詳細は山科区社協までお問い合わせください。

社会福祉協議会（社協）って？

社会福祉協議会（社協）は、社会福祉法に基づく社会福祉法人で、地域福祉の推進を目的としている民間組織です。地域の皆さんとともに、福祉の問題について考え、誰もが安心して地域で暮らしていける福祉のまちづくりのために一緒に取り組んでいます。

楽しい健康すこやか学級のために
～ボランティアさんのアイデアで～

学区社協の役員・ボランティアの皆さんの協力により、山科区では年間延べ5,500人を超える高齢者が参加されています。

参加者の意見を取り入れてプログラムを企画したり、介護予防研修会でスキルアップに励みながら、各学区で健康すこやか学級を運営いただいています。

介護予防研修会で、各学区の運営ボランティアが集まり、京都橘大学健康科学部理学療法学科　安彦鉄平先生に、たちばな健康体操を教えていただきました。

※たちばな健康体操とは
高齢者の心身の健康のために、バランス機能を高めて、からだとあたまを同時に使う有酸素運動で、楽しみながらできる体操です。

大宅学区（月1土曜他）
ボランティアが持ち寄った花もプラスして豪華な正月飾りづくり

手芸や歴史、体操等得意を活かした地域のボランティアが講師になるプログラムや、参加者アンケートからの声を活かした企画等、運営ボランティアも楽しんで工夫しながら活動しています。

鏡山学区（月1土曜他）
企画研修。やってみて「楽しい！」をプログラムに。

親子の出会いのサロン ～山科子育て応援団～

山科子育て応援団では、乳幼児親子を対象にサロンを開催しています。絵本やおもちゃで子ども同士で遊んだり、親同士で子育ての悩みや不安を気軽に話し合ったり、育児の楽しさを多くの人と共感できる出会いと交流の場です。

子どもたちのしぐさや笑顔は周りの人も笑顔にします。子育てサークルや支援に関わる団体がスタッフとしてお待ちしていますので、お気軽にお越しください。

日時 第3火曜（8月休み）　10：00～11：30

場所 山科総合福祉会館

福祉ボランティア・社協フェスタ ～共につくろう きょうの絆～

子ども体験、福祉体験・相談、地域福祉活動の紹介・展示、ボランティア交流、飲食・喫茶などのコーナー等、楽しい催しが盛りだくさん！皆さんのご来場をお待ちしています。

日時 3月4日（日）10：30～15：00

場所 ひと・まち交流館　京都（京都市下京区西木屋町通上ノ口上る梅湊町83-1　河原町五条下る東側）

ボランティアセンターだより

ボランティアセンターはボランティアに関する情報提供や啓発、相談、ネットワークづくりを通じて、ボランティア活動の推進を図ります。

- ボランティア活動に関わる各種講座
- 山科区災害ボランティアセンター設置・運営訓練
- 山科ボランティアグループ連絡会への支援
- ボランティア保険・行事保険の取次　等

山科ボランティアグループ連絡会

山科区内で活動するボランティアグループで連絡会を作り、ボランティアグループ間での情報交換や、山科区社協と協働して研修やイベント等の企画運営を行い、ボランティア活動の活性化や地域福祉の推進に取り組んでいます。

障がいのある人、子どもや親子、暮らしを助け合う活動等の各グループともメンバー募集を随時行っています。山科区内で活動されているボランティアグループの加入もお待ちしています。

山科ボランティアグループ連絡会加入グループの一部を紹介します。

グループ名	活　動　内　容	URL
NPO法人 チャイルドライン京都	子どもを対象に、どんな話にも耳を傾け、気持ちに寄り添う「心を聴く」電話です。 子どもを見守り、子どもの声を聴き、受けとめてくれるおとなが増えることを目指し、ワークショップ等も行います。	http://childlinekyoto.sakura.ne.jp/wp/ https://www.facebook.com/childlinekyoto/

平成29年11月の山科社会福祉大会で、「あなたを元気にするヒント～自分をほめる 相手をみとめる～」をテーマに、地域の中で福祉活動に携わっている人が、自分の気持ちと相手の気持ちを大切にしながら、これからも元気で気持ちよく活動を続けていくためのコミュニケーションについて、お話いただきました。

山科区社協（電話593-1294）までお申込みください

救急救命講習

【日時】4月23日（月）10:00～12:00
【内容】AED（自動体外式除細動器）の使用方法等を学ぶ救命講習です。

知ってみよう！やってみよう！ボランティア

【日時】7月30日（月）10:00～12:00
【内容】ボランティアを始めたい方に最適な講座です。興味を持った団体や施設で、ボランティア体験もできます。

認知症あんしんサポーター養成講座

【日時】8月20日（月）10:00～12:00
【内容】認知症について基本的なことを学び、地域の私たちにできることを考える講座です。

賛助会員加入のお願い

社協が進める事業には、学区社協支援、企画広報、ネットワーク支援、セーフティネット、生活支援、区ボランティアセンター、区社協会務運営事業があります。その事業運営の財源は、賛助会費、赤い羽根共同募金配分金、皆様からの寄付金、京都市や京都市社協からの補助金・受託金等です。

賛助会費は、地域福祉活動を進めていくうえで最も重要な財源となっています。

賛助会員の加入は、主に各学区社協を通じて募集していますので、活動の趣旨をご理解いただき、ご協力をいただきたくお願い申し上げます。

各学区で開催される事業は、地域の絆を深める機会です。
ぜひご参加ください！

音羽学区　ふれあい昼食会（11月）

西野学区　すこやか学級（第2月曜他）

小野学区　ふれあいの集い（9月）

チャリティBOX

ご寄付いただきありがとうございます。
皆様からの貴重な寄付金は、山科区の社会福祉のために活用させていただきます。

清水焼の郷まつり実行委員会　様	30,000円（平成29年 3月24日）
自由同和会京都府本部　様	100,000円（平成29年11月15日）
株式会社京滋工業　様	150,000円（平成29年12月12日）
わくわく健康まーじゃん教室　様	20,590円（平成29年12月14日）

※本会への寄付（特定寄附金）は、個人の場合は所得税控除及び住民税（府民税・市民税）に対する税額控除を受けることが、法人の場合は法人税法上の損金算入することが可能です。詳細については国税庁ホームページ（https://www.nta.go.jp/taxanswer/shotoku/1266.htm）にて、ご確認ください。

とびだす3Dアート　なにが見えるかな？

ぼんやりと眺めるようにして写真を見ると何かが浮かんで見えてきますよ！
答えはホームページか区社協の入口のポスターで確認してね

赤い羽根共同募金にご協力ください

ご協力いただいた共同募金はきめ細やかな地域福祉活動を進めるうえで大きな役割を果たします。社会福祉協議会を通じて、山科区の住民全般の福祉活動や高齢者・障がい者・子どものための福祉活動等に役立てられます。

災害時には「災害ボランティアセンター」の設置や運営など被災地支援にも役立っています。

70th おかげさまで70周年

ふれあいネットワーク
社会福祉法人 京都市山科区社会福祉協議会
〒607-8344　京都市山科区西野大手先町2-1
TEL.075-593-1294　FAX.075-594-0294
http://www.mediawars.ne.jp/fukusi08/
メール　fukusi08@mediawars.ne.jp

機関誌Be-Voは一部共同募金の助成金で発行しています。